



「あいさい健康ロード」の建設は可能か

佐藤 信男議員

案内看板を設置し距離表示などができる
産業建設部長

問 水環境整備事業の目的は。

答 農業水利施設の保全と管理の充実を図り、施設の持つ水辺空間を安らぎと潤いのある憩いの場として活用し、地域住民の住環境を改善することを目的とする。

問 工事概要は。

答 市役所から親水公園までのゲノタ幹線水路の護岸工事約3.3kmに管理用道路や安全施設・休憩施設などを整備する。

問 ピアゴ佐屋店北で県道富島津島線と交差し、危険だが対策は。

答 横断歩道設置のため、海部農林水産事務所、海部建設事務所、津島警察署と協議中だ。

問 管理道を遊歩道として市民が利用するのは問題ないか。

答 問題ない。

問 仮称「あいさい健康ロード」の建設は可能か。

健康寿命の延伸を図り、散歩やジョギングを楽しむための案内看板の設置や距離表示は可能か。
答 事業の概要説明の案内看板を設置する。その看板に距離などの表示ができる。

佐屋駅前周辺整備の調査結果は

問 駅前周辺整備の事業化に向けて地域関係者による勉強会を始めた理由は。

答 実現性や整備手法など様々な課題を解決するためには、地域住民の協力は不可欠だ。整備計画の段階から住民の理解を得ながら進めることが必要と判断した。

問 佐屋駅前周辺整備のアンケート結果は。

答 現状評価では、駅前道路の安全性・車による駅の利便性・商業施設の立地状況が低い。また、理解度では駅前周辺整備に「賛成69%」「反対4%」「どちらでもない25%」だ。

問 今年度実施する調査は。

答 交通量調査や駅前利用調査を行い、駅前広場の規模算定や必要施設の検討などを行う。



▲散歩やジョギングが楽しめる仮称「あいさい健康ロード」